

令和元年度第2回  
県南西部地域医療構想調整会議

議事概要

日時：令和元年10月3日（木）  
14：00～16：00  
会場：備中保健所

【議題1 岡山県地域医療構想調整会議の報告】

<質問・意見> なし

【議題2 非稼働病棟を有する医療機関の状況について】

<質問・意見> なし

【議題3 岡山県外来医療に係る医療提供体制計画について】

委員	医療機器の共同利用の定義を教えてください。共同利用は検査のみで所見を添えないのか。アナウンスをしないと該当しないのか。
医療推進課	紹介も含む。アナウンスは要件ではないと思う。
議長	その件について、また分かれば報告をお願いしたい。
委員(事務局)	各医師会で新規開業者に依頼していることをお聞きしたい。
委員	開業してある程度落ち着いた時点で、休日当番医をしてもらえるか相談をする。いきなりは難しいと思う。
委員	会員が少なく、全医療機関に休日当番医を協力してもらわないと

維持できない。基本的に全員が参加していることを説明し、協力を依頼している。学校保健は眼科であれば全ての医療機関、学校によっては外科系にも依頼している。

委員

医師会に入会する時点で、学校医、予防接種、介護保険の審査など様々な業務をフェアに分担することを了解してもらおう。ただ、医師会に入会せずの開業する場合がある。自分がやりたい医療以外にも地域の様々な役割があるが、医師会に入会しない限りは協力依頼ができない。

委員

学校医は全科協力してもらい、各校に2名配置している。その他、休日夜間診療や介護保険認定審査、資格を持っている人は産業医活動に協力してもらおう。

委員

会員が少なく、新規開業者も殆どいないので非常に医師が高齢化していて、休日当番医を全部埋められない状態が続いている。学校医は辞めたいという人も多いが、一人でいくつかの学校を掛け持ちしながら何とかしている。産業医の数も少ない。これらについては報酬が少なく、会員を引き留めることが非常に苦しい。在宅医療は医師が高齢化して、24時間対応するのは体力的にきつい。国は在宅医療を推進しているが、苦勞している。

委員

入会の時に一歳半・三歳児健診、学校医、休日夜間当番医、資格を持っている人は産業医、介護保険認定審査、障害認定審査、看護学校への協力を依頼している。

委員 新規開業者はいない。診療所の継承はあるが、産業医や学校医等を協力してもらっている。

委員 全員が医師会に入るわけではないということと、入会の時のオリエンテーションで伝えているが、自分の医療を優先して夜間は出たくないという先生もいる。最近では病院の勤務医にも休日夜間診療を依頼している。学校は地域偏在があり、遠くまで出かけられず苦慮している。

委員(事務局) 各地区で大変ご苦労されているのが伝わってくる。各医師会にアンケート調査にご協力いただきたい。また、県南西部圏域は地域ごとに状況が違うので、井笠地域と倉敷地域に分けて外来機能について意見をいただき、計画をまとめたい。その後は議長に確認しながら進めたい。

委員 外来医療提供体制に関係すると思うが、看護職員の充足率との関連はいかがか。

医療推進課 今回は外来医師に焦点を当てており、外来医師偏在指標は看護師数を見ていない。現在、医師確保計画も策定しているが、今回はあくまで外来医療を受け持つ診療所に焦点を当てた計画で、新規開業者に依頼する事項をまとめるものである。

議長 今後、様々な修正が必要となるが、その度ごとに集まり協議をす

ることは難しいので、今後の計画の修正については、基本的には議長に一任していただき、私と事務局で対応したいと思うがいかがか。

委員

(拍手で承認)

【議題4 公立・公的医療機関の具体的対応方針の再検証について】

オブザーバー

厚生労働省が病床を減らして、効率化を図りたいのは分かるが、非常に無理がある。評価をするための項目が全て急性期、特にかなり技術的に高いものを持った急性期の医療機能を評価している。高度な医療機能を有する急性期の病院以外は、もっとベットを減らし、再編するべきという話になる。地域のニーズに合わせた医療をそれぞれの医療機関の医療資源に合わせて行い、地域では大事な役割を果たしている。医療全体の再編という意味でおかしい方向に向かっている。

現場の医療ニーズをつかんだ上で、その地域ごとに考えていくことが地域医療構想の理念だと考えている。地域医療を本当の意味でどのように良いものにしていくかを考えていくことが大事だ。

委員

数値だけで分析し再編を求めると、地域のニーズ、安心感、医療を供給する側の安定性にひずみが出てくる。定性的な部分は見つかみにくいですが、配慮して考えていく必要がある。

委員(事務局)

本当にこの地域で必要な医療を関係者で話し合っていく必要がある。すぐに再編統合を考えないといけない訳ではなく、地域医療構

想調整会議で議論をしていく中で考えていくべきものである。次回の会議では各病院に具体的に説明を頂き、進めていきたい。

**【報告 笠岡市立市民病院】**

<質問・意見> なし